

議案第 27 号資料

平成 29 年度 南山城村一般会計補正予算（第 2 号）概要

総務費

・ 総務一般事務経費	3,	200	千円	
・ 庁舎等管理事業		800	千円	
・ 道の駅管理事業	16,	864	千円	(特財 7,670 千円)
・ 電算管理事業		750	千円	(特財 426 千円)
・ 企画総務事務事業		628	千円	
・ 魅力ある村づくり事業	2,	268	千円	

民生費

・ 身障更生医療給付事業	1,	054	千円	(特財 787 千円)
・ 保健福祉センター管理事業		367	千円	
・ 介護保険事業特別会計繰出金		44	千円	
・ 結婚・子育て応援住宅総合支援事業	2,	290	千円	(特財 1,325 千円)

衛生費

・ 簡易水道事業特別会計繰出金（人件費以外）	△ 3,	403	千円	
・ 未給水地域解消対策事業	1,	560	千円	
・ 救急医療事業（共生ビジョン分）		547	千円	

農林水産業費

・ 農業委員会運営事業		24	千円	
・ 農業施設管理運営事業		349	千円	
・ 茶振興対策事業	28,	695	千円	(特財 25,500 千円)
・ 田舎暮らし推進事業	2,	400	千円	
・ 林業振興対策事業		464	千円	(特財 387 千円)

商工費

・ 広域観光宣伝推進事業		648	千円	(特財 324 千円)
--------------	--	-----	----	-------------

土木費

・ 道路維持管理事業	1,	000	千円	
------------	----	-----	----	--

消防費

・ 災害対策費	7,	182	千円	(特財 3,180 千円)
---------	----	-----	----	---------------

災害復旧費

・ 農林水産施設災害復旧事業（単独）	1,	377	千円	
・ 農林水産施設災害復旧事業（補助）	4,	839	千円	(特財 2,620 千円)
・ 公共土木施設災害復旧事業（単独）	1,	000	千円	
・ 公共土木施設災害復旧事業（補助）	40,	154	千円	(特財 19,209 千円)

補正額合計 115,101 千円

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（総務費）・項（総務管理費）

事業名	総務一般事務経費		
予算額	３，２００千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成２５年法律第２７号）第２８条の３第２項及び特定個人情報の取扱いの状況に係る地方公共団体等による定期的な報告に関する規則により、特定個人情報の取扱いや運用について定期的に点検し、個人情報保護委員会事務局に報告することが義務付けられている。 また、都道府県や市町村等のすべての特定個人情報を取り扱う団体に対して、個人情報保護委員会が現地監査を実施することとなった。 従って、今後情報漏えいが発生しないように、特定個人情報を適切に取り扱うために現行の運用を精査・見直し、今後の運用に向けてマニュアル作成を実施する。 《実施内容》 【委託費】 特定個人情報の取扱い状況点検業務 ３，２００千円		
担当課	総務課		

平成 2 9 年度一般会計補正予算（第 2 号）主要事項説明

款（ 総務費 ）・項（ 総務管理費 ）

事 業 名	庁舎等管理事業		
予 算 額	8 0 0 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	≪目的・趣旨≫ 庁舎法面の雑木の伐採及び除草を実施する。 村有地の雑木の伐採を行う。 村有地の水路に落葉が堆積しており、また目地が剥がれているため、水路の清掃及び目地の補修を行う。 ≪実施内容≫ 【役務費】 5 0 0 千円 庁舎法面除草 4 0 0 千円 村有地雑木伐採 1 0 0 千円 【工事請負費】 村有地水路補修工事 3 0 0 千円		
担 当 課	総務課		

平成29年度一般会計補正予算（第2号）主要事項説明

款（総務費）・項（総務管理費）

事業名	道の駅管理事業		
予算額	16,864千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 道の駅オープン後、現在運営等に支障となっている施設付帯事業として、コミュニティ・コンビニ整備支援等交付金を活用し、物品購入並びに改良工事を実施する。 《実施内容》 コミュニティ・コンビニ整備支援等交付金事業 補助率1／2 1 工事請負費 11,054千円 ① 食堂カーテン設置 1式 200千円 ② 屋外喫煙室設置(L3m×W2m×H2.7m) 1基 1,300千円 ③ バッテリー底設置(桁下高2.7m×奥行1.3m)L=52m 4,400千円 ④ 村民百貨店窓の遮光 200千円 ⑤ トイレ出入口等の防虫対策4箇所 200千円 ⑥ レジ用・釣銭状況監視アシストモニター1基 907千円 ⑦ アイスクリーム販売機排水改良 1,300千円 ⑧ 店内照明器具改良(暗部箇所解消) 1,300千円 ・上記に係る付属工事 491千円 ⑨ 倉庫熱気除去対策 432千円 ⑩ 厨房不燃対策 108千円 ⑪ 食堂冷房冷気循環対策 216千円 2 備品購入費 5,810千円 ① 厨房控室カーテン設置 60千円 ② 車椅子2台 166千円 ③ 屋外備品倉庫(L3m×W2.5m×H2.3m)1基 389千円 ・上記設置に係る付属部品等 277千円 ④ 芝刈機1台 292千円 ⑤ 草刈機3台 170千円 ⑥ 折りたたみリカー1台 111千円 ⑦ イベント用カーペンチ30脚 865千円 ⑧ イベント用机30台 1,610千円 ⑨ 野外イベント用テント(ウエイト含む)6基 1,870千円		
担当課	産業生活課		

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（総務費）・項（総務管理費）

事業名	電算管理事業		
予算額	７５０千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 子ども・子育て支援法等の改正に伴い、公定価格の加算項目の追加、加算率の変更に伴うシステム改修を行う。また支給認定証の運用変更に係る影響範囲の改修を行う。 マイナンバーカードへの旧姓併記に係る法律改正に対応するために住民票等に旧姓の記載可能となるように改修を行う。 また、住民基本台帳ネットワークシステムへ連携するため、出力する本人情報に新たに旧姓項目を追加する。 平成２９年７月より番号法における情報連携の試行運用が開始されているが、児童福祉、障害者福祉等については、平成３０年７月より運用が開始される。 そのため、総務省が定めた仕様に対応するために、システム改修を行う。 現在例規システムは、インターネット回線を利用しているが、改ざんやなりすまし等の問題があるため、今後は行政専用回線である LGWAN 回線を利用しセキュリティの向上を図る。 《実施内容》 【委託料】 ６２０千円 ・公定価格に係る変更及び支給認定の運用変更に伴う子ども子育て支援システム（子ども子育てシステム） １５５千円 ・マイナンバーカード等の記載事項の充実に係る市町村基幹業務支援システム改修（住民記録システム） ２２６千円 ・特定個人情報データ標準レイアウト改版（平成３０年７月向け）に伴う市町村基幹業務支援システム改修 （国民健康保険システム） １３６千円 （福祉系システム） １５４千円 （障害者システム） ３５１千円 ・国保情報集約システムとの情報連携のための市町村基幹業務支援システム改修業務 特別会計へ組替 △４０２千円 【使用料及び賃借料】 １３０千円 ・例規システム LGWAN 回線利用料 １３０千円 【歳入】 ・国庫補助金 ４２６千円		
担当課	総務課		

平成 2 9 年度一般会計補正予算（第 2 号）主要事項説明

款（ 総務費 ）・項（ 総務管理費 ）

事 業 名	企画総務事務事業		
予 算 額	6 2 8 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 全国町村会主催の東京で 1 2 月 2 日から 2 日にわたり開催される町イチ・村イチへ出展参加し、全国に広く村を P R するもの。 《実施内容》 東京の会場ブースにて、お茶をはじめとする道の駅販売商品や、移住等を含めた村のイチ番を広く P R する。 《予算内訳》 普通旅費 4 名（村職員・株式会社南山城社員） 2 2 8 千円 需用費（消耗品代） 8 0 千円 役務費（物資運搬代・郵便代等） 1 7 0 千円 使用料及び賃借料（会場機材賃借・備品賃借等） 1 5 0 千円		
担 当 課	総務課		

平成 29 年度一般会計補正予算（第 2 号）主要事項説明

款（民生費）・項（児童福祉費）

事業名	結婚・子育て応援住宅総合支援事業		
予算額	2, 290 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 新婚世帯、子育て（多子・三世代）世帯に対し住宅確保に係る支援を実施し、経済的負担の軽減を図る。 《事業概要》 新婚から子育てまでの住宅確保に係る経費について総合的に支援 《事業費の概要》 1 新婚世帯スタートアップ支援 840 千円 1) 補助対象者 新婚 2) 補助対象 新生活開始に係る新居住居費・引越費用等 3) 補助内容 ①世帯所得 340 万円未満 補助上限額 24 万円／1 世帯×2 世帯分 480 千円 （補助割合 国 3/4・府 1/8・村 1/8） ②世帯所得 340 万円以上 500 万円未満 補助上限額 18 万円／1 世帯×2 世帯分 360 千円 （補助割合 府 1/2・村 1/2） 2 多子世帯・三世代同居等推進支援 1, 450 千円 1) 補助対象者 多子・三世代 2) 補助対象 住宅リフォーム費用・仲介手数料 3) 補助内容 ①リフォーム支援 補助上限額 100 万円×1 世帯分 ②購入支援（仲介手数料）補助上限額 40 万円 ×1 世帯分 ③賃貸支援（仲介手数料）補助上限額 5 万円 ×1 世帯分 （上記の 3 区分の補助割合 府 1/2・村 1/2） 《特定財源》 1 国庫補助金 360 千円 2 府補助金 965 千円		
担当課	保健福祉課		

平成29年度一般会計補正予算（第2号）主要事項説明

款（衛生費）・項（保健衛生費）

事業名	未給水地域解消対策事業		
予算額	1,560千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 水道の未給水地域（野殿、童仙房）の飲料水確保対策として、現状の水質状態を把握し、未給水地域解消計画を作成する。 より現状の水質状態を把握する為、金属類の検査項目を追加（鉛及びその化合物・鉄及びその化合物・マンガン及びその化合物）する必要がある為。 《実施内容》 ＜委託料＞ 補正予算額 1,560 千円 ※補正後 2,560 千円－当初 1,000 千円 （内訳） 野殿、童仙房地区井戸水水質検査 当初 800 千円 ⇒ 補正後 2,360 千円 未給水地域解消計画作成 200 千円（変更無し） 《実施場所》 南山城村大字野殿 南山城村大字童仙房		
担当課	建設水道課		

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（衛生費） ・ 項（保健衛生費）

事業名	救急医療事業（共生ビジョン分）		
予算額	５４７千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョンに基づき、伊賀市で行われている『救急・健康相談ダイヤル２４』の利用を圏域（笠置町・南山城村）全体に拡大する。 《事業概要》 １ 『救急・健康相談ダイヤル２４』概要 圏域の住民が病気、怪我等で体調に不安を感じるなど、救急車の搬送要請を迷っているときなどに、医療従事者（医師・看護師等）が電話相談に応じて、適切な助言等を行い、必要に応じて、応急手当の方法、医療機関の情報提供を行う。 また、これらの救急医療や応急処置に関する相談のほか、住民の健康に対する不安を緩和することを目的として、健康相談等に応じ、適切な助言及び情報提供を行う。 １）電話による相談内容 ①救急医療相談 ②健康相談 ③妊娠・出産・育児相談 ④健康づくりに関する相談 ⑤メンタルヘルスに関する相談 ⑥介護相談 等 ２）受診可能な医療機関等の紹介 ３）年中無休・２４時間体制（医師・看護師以上の有資格者） ４）業者委託方式 ２ 事業開始予定時期 平成２９年１１月１日（予定） 《事業費の概要》 １ 南山城村負担額 ５４７千円 （特別交付税措置）		
担当課	保健福祉課		

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（農林水産業費）・項（農業費）

事業名	茶振興対策事業		
予算額	２８，６９５千円	新規・継続の別	新規
事業内容	＜目的・趣旨＞ 茶園管理機械施設（乗用型茶園管理機）の導入・設置による茶園管理の省力化、軽作業化を図る施設整備を支援し、担い手が魅力を持てる農業経営の実現を図ると共に、宇治茶の世界文化遺産登録に向け構成資産である美しい茶畑景観を生業として継続するため茶園の荒廃化を防ぐ改植や収穫時期を延長するてん茶等の生産に必要な生産設備の整備等を支援し、「お茶の京都」を支える美しい茶畑景観と茶業経営の維持を図る。 ＜事業概要＞ （１）共同製茶等省力化推進事業 予算額１４，０４０千円 事業実施場所 ： 南山城村大字今山・童仙房地内 事業主体 ： ①今山茶園管理機利用組合（３戸） ②童仙房農業機械管理組合（４戸） ③七尾鳥茶園管理機利用組合（３戸） 受益面積 ： ①５．２ha ②５．０ha ③７．０ha 事業量 ： ①乗用型茶園管理機２台 ②乗用型茶園管理機２台 ③乗用型茶園管理機１台 総事業費 ： ３１，２００千円 補助額 ： 府１２，４８０千円、村１，５６０千円 補助率 ： 府４０％以内、村５％以内		

事業内容	(2) 宇治茶生産景観継承支援事業 予算額 13,915 千円 事業実施場所 : 南山城村大字高尾、田山、今山地内 ※世界遺産暫定一覧表記載資産候補に係る提案書に位置づけられている構成資産候補所在地区 事業内容 : 被覆棚と被覆資材の整備 事業主体 : J A 南山城村支店茶業部会 (7 戸) 事業量 : 被覆棚 (被覆資材含む) ・ 1.2 ha 総事業費 : 25,302 千円 補助額 : 府 12,650 千円、村 1,265 千円 補助率 : 府 50%以内、村 5%以内 《目的・趣旨》 京都府が推進する「お茶の京都構想」では戦略的交流拠点の創出を目指し、「宇治茶」のブランド力強化やお茶産業の振興を図るため、市町村において「お茶の京都マスタープラン」を作成している。 そのマスタープランで戦略的拠点となっている道の駅 お茶の京都みなみやましろ村、農林産物直売所等への茶関連加工品の出荷増大を図るため、茶加工に用いる粉碎機（食品用製粉マシン）を購入し、加工グループ等の人材育成に寄与する。 《事業概要》 (1) 粉碎機（食品用製粉マシン）購入 予算額 740 千円 事業実施場所 : 南山城村内 事業量 : 粉碎機（食品用製粉マシン）1 台 補助率 : 府 50%以内 (お茶の京都市町村支援強化事業費交付金)
担当課	産業生活課

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（土木費）・項（道路橋梁費）

事業名	道路維持管理事業		
予算額	1, 0 0 0 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 本年度に入り、なら枯・まつ枯等、枯木の倒木が多数発生しており、各区や住民からも枯木の伐木等の要望が強く、緊急対策を講じる必要がある。 《実施内容》 倒木となった際、村道通行に支障を及ぼす恐れのあるもので緊急に対策が必要と判断される枯木の伐木作業。 【役務費】 なら枯・まつ枯等枯木伐木作業 1, 000 千円 《実施場所》 南山城村管内		
担当課	建設水道課		

平成 29 年度一般会計補正予算（第 2 号）主要事項説明

款（ 消防費 ）・項（ 消防費 ）

事業名	災害対策費		
予算額	7, 182 千円	新規・継続の別	継続
事業内容	≪目的・趣旨≫ ・ 8/7～8/8 にかけての台風第 5 号対応職員の時間外勤務手当等。 ・ 災害対応に係る防災機能の強化での備品購入。 ≪実施内容≫ ・ 災害対応（台風 5 号による動員職員の時間外勤務手当） ・ 防災機能の強化による災害対応備蓄品、資機材の購入 （道の駅防災倉庫に補充する資機材等の整備をするもの。） ≪予算内訳≫ 台風 5 号に係る ・ 職員手当等 825 千円（管理職 10 名・一般職員 24 名 計 34 名） 管理職員（特別勤務手当） 60 千円 一般職員（時間外手当） 765 千円 防災機能強化（コミュニティコンビニ事業） ・ 需用費 126 千円 ①ガスボンベ 5 千円 ②毛布セット 45 千円 ③多人数救急箱 76 千円 ・ 備品購入費 6, 231 千円 ①防災用エンジンポンプ 2 台 680 千円 ②防災用手押しポンプ 2 台 1,900 千円 ③防災用給水スタンド 2 台 600 千円 ④給水ホース 2 本 228 千円 ⑤防災用ガソリンタンク 2 本 36 千円 ⑥発電機 4 台 561 千円 ⑦リヤカー 2 台 134 千円 ⑧防災用テント 2 基 692 千円 ⑨ジャッキ付車両移動機 2 台 275 千円 ⑩バルーン投光機 1 台 831 千円 ⑪担架他 294 千円		
担当課	総務課		

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（災害復旧費）・項（農林水産施設災害復旧費）

事業名	農林水産施設災害復旧事業（単独）		
予算額	1, 3 7 7 千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 平成２９年８月７日から８月８日の台風５号の豪雨で被災した農業用施設の災害復旧を実施する。 《事業概要》 農業用施設災害復旧工事 1 北大河原 中谷農業用排水路崩土除去工事 崩土約 3 0 m³ 2 田山 ツカリ川農道災害復旧工事 1 箇所 3 田 山 六十刈農道流出土砂除去工事 1 箇所		
担当課	産業生活課		

平成２９年度一般会計補正予算（第２号）主要事項説明

款（災害復旧費）・項（農林水産施設災害復旧費）

事業名	農林水産施設災害復旧事業（補助）								
予算額	4，８３９千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	《目的・趣旨》 平成２９年８月７日から８月８日の台風５号の豪雨で被災した農業用施設の災害復旧を実施する。 《事業概要》 農林水産施設災害復旧事業(国庫) 補助率：６５％ ・北大河原 中谷農業用排水路復旧工事 <table><tr><td>ブロック積工（１、２工区）</td><td>５４㎡</td><td>4，０３２千円</td></tr></table> ・上記付属工事（取り合い工事等） <table><tr><td></td><td></td><td>８０７千円</td></tr></table>			ブロック積工（１、２工区）	５４㎡	4，０３２千円			８０７千円
ブロック積工（１、２工区）	５４㎡	4，０３２千円							
		８０７千円							
担当課	産業生活課								

平成29年度一般会計補正予算（第2号）主要事項説明

款（災害復旧費）・項（公共土木施設災害復旧費）

事業名	公共土木施設災害復旧事業（単独）		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 豪雨により被災した公共土木施設（単独分：小規模災害）の復旧を実施する。 《被災施設及び状況》 1）豪雨により被災した公共土木施設の復旧に係る単独災害分の復旧工事費 ・道路災害2箇所（小規模災害：被害額600千円/箇所以下） 2級村道 法ヶ平尾川端線 1箇所 その他村道 7番有市線 1箇所 《実施内容》 15. 工事請負費 単独道路① 法ヶ平尾川端線道路災害復旧工事（1箇所） 500千円 単独道路② 7番有市線道路災害復旧工事（1箇所） 500千円		
担当課	建設水道課		

平成29年度一般会計補正予算（第2号）主要事項説明

款（災害復旧費）・項（公共土木施設災害復旧費）

事業名	公共土木施設災害復旧事業（補助）		
予算額	40,154千円	新規・継続の別	新規
事業内容	《目的・趣旨》 平成29年8月5日～8日の台風5号による豪雨により被災した公共土木施設（補助対象事業分）の復旧を実施する。 《被災施設及び状況》 異常気象：平成29年8月5日～8日の台風5号による豪雨 対象雨量：北大河原観測所 最大1時間雨量 28mm/h 24時間雨量 152mm/日 河川水位：5合水位以上 被災箇所：公共土木施設（道路3件、河川4件） （道路災） 1級村道 大河原多羅尾線 2件 2級村道 南大河原高尾線 1件 （河川災） 準用河川 浅子川 2件 準用河川 殿田川 2件 《実施内容》 13. 委託料 10,750千円 測量7件（道路3件・河川4件） 設計1件（南大河原高尾線） 用地調査測量2件（南大河原高尾線・大河原多羅尾線） 所有権移転登記2件（南大河原高尾線・大河原多羅尾線） 15. 工事請負費 28,000千円（被害総額） 道路① 大河原多羅尾線道路災害復旧工事 被害額 2,000千円 道路② 大河原多羅尾線道路災害復旧工事 被害額 2,000千円 道路③ 南大河原高尾線道路災害復旧工事 被害額 8,000千円 河川① 準用河川浅子川河川災害復旧工事 被害額 3,500千円 河川② 準用河川浅子川河川災害復旧工事 被害額 5,000千円 河川③ 準用河川殿田川河川災害復旧工事 被害額 2,500千円 河川④ 準用河川殿田川河川災害復旧工事 被害額 5,000千円 17. 公有財産購入費 500千円 用地買収費（大河原多羅尾線 南大河原高尾線） 22. 補償補填及び賠償金 300千円 立木補償 ○ その他 3. 職員手当（時間外手当）354千円、11. 需用費 50千円、 12. 役務費 200千円		

	《歳入》 ・ 国庫負担金 19,209 千円 ・ 災害復旧債 20,900 千円
担当課	建設水道課